

令和元年度学長戦略経費（重点分野研究プロジェクト）進捗状況報告

（令和 2 年 3 月）

報告者氏名・所属	宮前耕史・釧路校	
研究プロジェクトの名称	食育実践力向上のための酪農家民泊体験実習プログラムの開発と効果測定方法の検討	
プロジェクト担当者 （氏名・所属・職） ※代表者に●を付すこと	堀田誠・釧路校・准教授・釧路校教務委員会教育実習部会長 ●宮前耕史・釧路校・准教授（地域教育） 半澤礼之・釧路校・准教授（教育心理学・教育評価） 小林淳一・釧路校・准教授（教育学・教師教育）	
研究プロジェクトの概要等（期間全体）		
<p>第一次産業とりわけ酪農を基幹産業とする北海道東部の地域特性を生かし、食糧生産基地・北海道に所在する唯一の教員養成大学として、酪農家宅での作業体験・生活体験を軸とする食育実践力向上のための「酪農家民泊体験実習」プログラムの開発を行う。また、これと同時にその効果を検証するための効果測定方法の検討を行う。本研究は、釧路校教務委員会教育実習部会と、道東を中心とする道内の酪農家、自治体や教育委員会・農協・NPO法人・企業等、関係機関・団体との連携・協働により行う。</p>		
進捗度	1	←番号を記入 1.順調に進んでいる 2.ほぼ順調に進んでいる 3.やや遅れ気味 4.遅れ気味
<p>（進捗度が3若しくは4の場合、問題点等の理由を記入願います。） 予定していた内容を、全て順調に実施しているから。</p>		
研究実績の概要（当該年度）		
<p>道東を中心とする道内の酪農家、自治体や教育委員会・農協・NPO法人や企業等、関係機関・団体と連携し、「酪農家民泊体験実習」を軸とする食育実践力向上のためのプログラムを開発、実施した。効果測定方法の検討にかかり、プログラム参加学生の事前・事後の意識変容を明らかにするため、アンケートによる定量的調査を行うと同時に、コンセプトマップおよびインタビューによる定性的調査を実施した。</p> <p>具体的な実施日程は下記の通りである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 受講案内および参加受付、ガイダンス <ul style="list-style-type: none"> ・4月12日（金）受講案内（教育フィールド研究および教育実習ガイダンス） ・4月15日（月）参加受付会① ・4月19日（金）参加受付会② ・4月22日（月）抽選会 ・5月13日（月）事前ガイダンス① ・5月15日（水）事前ガイダンス② 2. 研究打ち合わせ <ul style="list-style-type: none"> ・5月13日（月）研究打合せ（北海道教育大学釧路校） ・2月7日（金）研究打合せ（北海道教育大学釧路校） ・3月3日（火）研究打合せ（根室酪農会館） 3. 「酪農家民泊体験実習」プログラムの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・5月31日（金）～6月2日（日）酪農家民泊体験実習 		

今後の研究プロジェクトの推進計画	
<p>引き続き、道東を中心とする道内の酪農家、自治体や教育委員会・農協・NPO法人や企業等、関係機関・団体と連携し、「酪農家民泊体験実習」を軸とする食育実践力向上のためのプログラム開発、実施すると同時に、効果測定方法の検討を行う。</p> <p>プロジェクト1年目となる本年度にあっては、プログラム参加学生の事前・事後の意識変容を明らかにするため、アンケートによる定量的調査を行うと同時に、コンセプトマップおよびインタビューによる定性的調査を実施することができた。次年度においてはこれを基礎的データとしながら、ループリックを中心とする効果測定の可能性について検討を加える。</p> <p>研究成果については日本教師教育学会、日本教育大学協会研究集会等の関連学会・研究会等において発表・共有すると同時に、テキスト・教材等として可視化していく。</p>	
教育現場や地域で活用可能な成果等	
<p>総合的な学習の時間や特別活動をはじめ、学校と地域の連携・協働による食育や食農教育、地域理解等の関連分野で、食育実践力の習得や向上、地域理解や地域学習等のために、教員を目指す学生および現職教員が研修等を行う際に利用可能である。</p>	
研究成果の公表実績（当該年度）	
【著書】 特になし	
【学術論文】（投稿中も含む） 特になし	
【学会発表、シンポジウム、セミナー、演奏会、展覧会、競技会、普及啓発イベント等】 特になし	
<p>【テキスト、報告書、研修資料等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮前耕史「酪農家の生活と生きざま体験し教育者の使命を考える」『デーリィマン』2019年9月号 ・『教育フィールド研究Ⅶ（酪農家民泊体験実習）2019』パンフレット（作成中）1500部（作成したパンフレットは本学HP（特色ある取り組み「酪農家民泊体験実習」）に掲載する。 	
添付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・教育フィールド研究Ⅶ（根室酪農家民泊体験）受講案内 ・「道教大生酪農学ぶ」『釧路新聞』令和元年6月6日（木）記事
ダウンロード可能なドキュメント	
関連URL	<ul style="list-style-type: none"> ・釧路校HP「釧路校の学生が『酪農家民泊体験実習』を行いました」 (https://www.hokkyodai.ac.jp/info_topics/kus/detail/8528.html) ・北海道教育大学公式 Facebook「釧路校学生が『酪農家民泊体験実習』を行いました」(https://www.facebook.com/hokkyodai/)
問い合わせ先	<p>氏 名：宮前耕史 電 話：0154-44-3309 E-mail：miyamae.yasufumi@k.hokkyodai.ac.jp</p>